

愛知県環境審議会水質部会（平成28年度第3回）会議録

1 日時

平成29年3月21日（火）午後3時00分から午後3時57分まで

2 場所

愛知県自治センター 6階 602会議室

3 出席者

（1）委員（16名）

小嶋部会長、早川委員、松尾委員、安田委員、渡邊委員、井上専門委員、田中専門委員、吉田民子専門委員、吉田奈央子専門委員、田辺特別委員（代理：東海農政局農村振興部農村環境課環境保全官）、松岡特別委員（代理：中部経済産業局資源エネルギー環境部環境・リサイクル課リサイクル専門官）、塚原特別委員（代理：中部地方整備局企画部環境調整官）、平田特別委員（代理：第四管区海上保安本部警備救難部環境保全係長）、石田特別委員（名古屋国税局課税第二部鑑定官室長）、鈴木特別委員（代理：中部運輸局交通政策部長）、三村特別委員（代理：中部地方環境事務所環境対策課長）

（2）事務局（12名）

（愛知県環境部）大村技監

（水地盤環境課）石黒課長、元山主幹、夏目課長補佐、棚橋課長補佐、宮本課長補佐、高橋主査、前川主査、西山主査、西村主査、寺澤主事

（環境調査センター）河合水圏部長

4 傍聴人等

傍聴人3名

報道関係者なし

5 議事

- ・ 会議録への署名は、早川委員、松尾委員が行うこととなった。

（1）諮問事項

水質汚濁防止法に基づく化学的酸素要求量、窒素含有量及びりん含有量に係る総量削減計画の策定等について

- ・ 事務局から資料1に基づき、「第8次水質総量削減に係る総量削減計画（案）及び総量規制基準（案）」に対する県民意見の概要と県の考え方について説明。

< 質疑応答 >

【小嶋部会長】

ただいまの説明について、御意見・御質問をお願いします。

【井上専門委員】

資料1の3ページ目、9番について、このパブリックコメントの意見のところでは県の考え方を聞かれていると思うのだが、それに対する回答が「中央環境審議会によれば」ということになっている。

国の実施する総量規制は東京湾、伊勢湾、瀬戸内海で、それを全部まとめた意見と思われ、県は伊勢湾について、陸域から負荷と内部生産によるものと、どちらが中心と考えられているかということについて、書いたほうがいいと思う。

【事務局】

中央環境審議会（中環審）においてCODの寄与率というのを審議の過程で出しているが、それによると、伊勢湾については、近年のCODの寄与率の状況として内部生産やバックグラウンドの割合が比較的大きいということと、一方で、陸域負荷の割合も一定程度占めていることが示されている。よって、陸域負荷と内部生産と比べれば、内部生産のほうが大きいと述べられている。

【井上専門委員】

今言われている寄与率は、国が推計した伊勢湾についての寄与率のことか。

【事務局】

そのとおりである。

【井上専門委員】

「伊勢湾においては」ということがこの回答にあれば、国はそう考えていて、県もその国の考え方と同じとわかるが、この回答の中に「伊勢湾」という言葉がないので、これが伊勢湾のことを言っているのか、それとも全般的なことを言っているのかわからなかった。

【事務局】

伊勢湾に関する記述であることがわかるように修正する。

【井上専門委員】

資料1の6ページ「(2)の総量規制基準関係」の1番について、C値のほうは、C値と流量を掛けて総量というので規制するということから、C値と排水基準というのは別物だというのはわかるが、C値が排水基準を上回ることがあるのか。

例えば、県の上乗せ条例で定められた排水水質基準値がある。それがC値を下回っている場合があるのか。

【事務局】

排水基準値がC値を上回る場合があるのかという質問について、数字の比較という意味では上回る場合はある。ただし、排水基準というのは、工場から公共用水域へ排出された時点で規制する濃度規制であるのに対し、総量規制のC値は、濃度を指しているが、汚濁負荷を含まない冷却水や雨水などは、汚濁負荷量の算定には含んでいない。このように、そもそもC値と排水基準値では対象とする比較する水が異なっている。

【井上専門委員】

今の説明で理解できた。排水基準は工場から出る出口のところで規制している基準で、C値は冷却水とか雨水を含まない、その前の污水处理施設から出るところでの濃度ということでしょうか。

【事務局】

そのとおりである。

【井上専門委員】

この内容は、理解できている人が少ないと思われるので、県の考え方のところの説明したほうがよいのではないかと。

【事務局】

工場によっては、冷却水が污水处理の前で流入する場合もあり、工場により工程が違う。一般的な説明として、3行目の「濃度値であり」の後段に説明を追記する。

【小嶋部会長】

県の考え方をわかりやすく示すために、初めての人にも適切な追加説明をした方がよいと思う。

【事務局】

説明をつけ加えることとし、修正内容については、井上委員に確認のうえ、各委員に報告する。

【小嶋部会長】

先ほどの3ページの9番のところについても同様に、井上委員に確認のうえ、各委員に報告することとされたい。

【事務局】

了解した。

【小嶋部会長】

ほかの委員の方、よろしいか。

(発言する者なし)

では、よろしいようなので、先ほど意見のあった2件について、この場ですぐには修正できないので、後日、修正案を確認してまとめていきたいと思う。

【小嶋部会長】

それでは、今の県の考え方という形で水質部会の考え方になるものがまとまったので、これに基づき、部会報告案を事務局から説明してほしい。

部会報告(案)について

- ・ 事務局から資料2に基づき、部会報告(案)について説明。

< 質疑応答 >

【小嶋部会長】

それでは、今の部会報告について、御意見・御質問をお願いする。

何も修正なしで、このままでよろしいか。

(発言する者なし)

特に異議がないようなので、これを来週の29日開催予定の環境審議会で、私のほうから部会報告として報告する。

(2) 報告事項

ア．生活環境の保全に関する水質環境基準の水域類型の見直しについて

- ・ 事務局から資料3に基づき、生活環境の保全に関する水質環境基準の水域類型の見直しに係る環境審議会での報告資料について説明。

< 質疑応答 >

【小嶋部会長】

それでは、ただいまの事務局からの説明について、御意見・御質問をお願いする。

【井上専門委員】

これは報告なので修正というわけではないが、この類型は5年又はA類型だったら10年達成すれば、上位類型に上げるという見直しをするということなので、今回、2ランクアップという話もしたが、結果1ランクアップであったので、5年後、必ず見直しを

して欲しい。これで終わりということではなく、順番に類型を見直していくと思うが、5年後にまたここへ戻って、もう一度確認をして、達成しているのであれば見直すということをぜひ実施してもらおうということをお願いしたい。

【事務局】

5年後に必ずできるかどうかというのはなかなか難しい。国のほうでは、底層DOの環境基準ができて、今そちらの検討をやっている。そちらとの兼ね合いということもあり、5年後に必ずやるという約束はできかねるが、引き続き監視し、水質の状況を見て適宜、検討していく。

【小嶋部会長】

そういうことでよいか。

【井上専門委員】

私の残りの任期では、委員をやめているかもしれないので、ここにおられる委員の方で覚えていただき、5年後に催促してもらえると嬉しい。

【小嶋部会長】

そういうことなので、委員の方々よろしく願います。
ほかの点でいかがか。

【松尾委員】

先ほど、伊勢湾の総量規制の話の中で、パブリックコメントの9番のところが、県の構想として、「海域の環境基準の類型見直しについては検討しておりません」という回答だったのだが、これについては、今後とも全く検討しないのか、どこかの時点で検討するのか。

【事務局】

海の環境基準の見直しについては、最初のこの部会でも資料を出したが、現状、環境基準の達成状況があまりよくないため、今はこの総量規制等の制度を踏まえて、海の環境基準の達成に向けて、さまざまな施策をやっていくという状況にある。

現状では、環境基準の海の類型の見直しということは、念頭にはない。

【松尾委員】

ある程度、類型、環境基準が達成されている海域については、河川と同じように、やはり見直しの検討をしたほうが良いのではないか。環境基準の見直しと総量規制、両方を両輪のような形で進めていかないと水質改善は難しいと思う。

【事務局】

海も引き続き監視していくので、見直すような状況になれば、検討していくことになる。

【小嶋部会長】

両方とも前向きの方でやるということなので、よろしく願います。

ほかに意見、質問はあるか。

(発言する者なし)

水域類型の見直しについては、皆様の協力のもと、十分議論できたと思う。そのうえでの質問・意見もほぼ出尽くしたように思う。

では、この報告についてはこれで終わりにする。

イ．平成29年度公共用水域及び地下水の水質測定計画について

- ・ 事務局から資料4に基づき、平成29年度公共用水域及び地下水の水質測定計画について説明。

< 質疑応答 >

【小嶋部会長】

御意見・御質問をお願いします。

(発言する者なし)

特にないようなので、報告事項はこれで終わりとする。

(3) その他

【小嶋部会長】

その他として、事務局から何かあるか。

【事務局】

特にない。

【小嶋部会長】

ほかに何かあるか。

(発言する者なし)

それでは、本日の水質部会はこれで終了する。

皆様方の御協力ありがとうございました。

以上